



国民春闘共闘

第 22 号

2018 年 3 月 17 日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

3・15 全国統一行動

全労連・春闘共闘全国統一行動 全国 23 万人以上が結集

国民春闘共闘委員会が提起した15日の全国統一行動には、全国で延べ約23万人が職場・地域の行動に参加し、「大幅賃上げ」「過重労働の改善」「労働法制改悪阻止」等を訴えました。さらに、各種団体への申し入れ・懇談など、共同と連帯を広げる運動の輪も広がっています。ストライキをはじめ、職場集会やデモ、署名宣伝行動など全国各地で多様な取り組みを展開しました。

JMITU 通信産業本部 NTT 持株会社前総決起集会

JMITU 通信産業本部は、NTT に対し月額賃金 25000 円以上、非正規労働者の時間給 250 円以上の引き上げを要求し交渉してきたが、14 日に出された回答は超低額であり、これを受け、15 日に全国 19 都道府県、14 支部・分会、48 事業所で始業から 10 時までのストライキに突入。



JMITU 通信産業本部の宇佐美委員

長は「2月21日に要求提出、3月6日から14日に集中交渉を行ってきたが、NTTは経営が厳しい、総合的に判断し慎重に検討するとしてきた。昨日の回答では、NTTグループ8社で1800円の引き上げ、資格賃金700円の引き上げなど0.2%の増額という低額回答だった。NTTは増収・増益であり、内部留保は10兆2392億円、株主配当や役員報酬を増額している。これで厳しい状況だとだれが認識するか、日本のトップ企業の責任を果たせ」と決意を表明しました。

東京支部の富田さんはこう叫んだ。「私は63歳で、NTT-MEで働いている。時給1010円で、月収は18万、年収200万円以下だ。安い弁当を買うなど、いかに支出を抑えるかと苦勞している。家計簿調査を行ったが、時給1500円は確信が持てる要求だ。将来の年金生活にも不安がある」と訴えました。大手町の総決起中央集会では、全労連、国民春闘、東京春闘加盟の労組が激励に駆けつけました。

小田川議長は「JMITUの決起は、企業内的にも社会的にも意義がある。大企業の身勝手も、安倍政権の憲法、民主主義破壊も許さない、市民との共闘を広げるため、私たちの運動で情勢を動かしていこう」と呼びかけました。

福祉保育労 議員会館前アピール行動

福祉保育労は「大幅増員・処遇改善」の実現をめざし「福祉保育労 18 春闘 3.15 ストを含む全国いっせい行動」にとりくみました。昨年の統一ストライキに続き、今年も全国 63 職場（3 月 13 日集約数）がストライキに立ち上がりました。中央本部は、各地方組織の代表が参加する議員要請行動、実態告発記者会見、厚生労働省交渉、議員会館前でのアピール行動を配置しました。アピール行動では保育士、児童養護施設職員、高齢者施設職員、救護施設職員がリレートーク。「求人を出しても応募がない。妊婦の保育士がいるが代替もない。今後、保育できるかどうか不安。スト権を確立し、3 分会がストでたたかっている」「賃上げと増員をずっと訴えてきた。新しく入った職員にもそう訴えて、組合に加入してもらった。運動を広げたい」「職員配置基準が守られていない。団体交渉で職場の悩みを解決し、入居者の安全・安心を守りたい」「入所者 200 人の施設に勤務。わずか 4 人で夜勤をこなさなければならない。生活保護基準が切り下げられて、施設の運営が大変になった。とにかく職員が足りない」など、職場の実態を語り、大幅増員、処遇改善を訴えました。全労連の大西玲子常任幹事が連帯挨拶をしました。



映演労連 松竹・日活スト集会

映演労連松竹労組は東劇ビル屋上にて、約 100 名の参加で昼休みスト集会を行いました。東京分会の高貴書記長は、4 月 11 日の回答指定日に向けて、重点要求の無期転換逃れの雇止め廃止とともに、残業時間削減による収入減から家賃や奨学金返済のため生活が苦しいとの声をふまえ、「昨年を大きく上回る強気の月額 3 万円の賃上げ要求を行った」と語りました。全労連の橋口事務局長代行と全東映労連の松本委員長が、それぞれ連帯挨拶を行い、松本委員長は午前中に 30 分間のストを行ったことを報告。人が育たない職場実態を指摘し、会社をよくしていきたいという社員の気持ちに応えるよう、引き続き訴えていきたいと述べました。東京分会の松浦委員長は決意表明の中で、無期転換逃れの雇止めを撤回させたことを報告。また、有期雇用アルバイトの上限撤廃の要求についても検討したいとの回答があったことも報告し、引き続き安心して働ける、雇止めのない職場の実現にむけてたたかうと訴えました。



映演労連 日活スト集会

日活労組は日活本社前にてスト集会を 40 名の参加で行いました。新保委員長は「我々は残業代削減などに協力してきた。賃金を上げなきゃ気持ちが上がらない！なめられてはいけない。日活らしさをめざして頑張り、粘り強く回答引き出す」と述べました。映演労連の金丸委員長は、「今年は大規模な賃上げを重視している。産別スト権は 85.9%のかつてない程の高率で確立しており、映演産業全体の底上げなどを求めて頑張ろう」と述べました。全労連斉藤常幹は、「余裕がなければ、映画演劇などの文化にも触れられない、全労連春闘共闘としても頑張る」と連帯挨拶をしました。